

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	消化管上皮性腫瘍に対する内視鏡診断・治療の有効性と安全性に関する多施設共同前向き・後向き研究 (No. 439)
当院の研究責任者	重松 忠
他の研究機関および各施設の 研究責任者	京都府立医科大学消化器内科・助教 土肥 統
本研究の目的	この研究は京都府立医科大学消化器内科が主導となり企画された多施設共同後ろ向き観察研究です。 消化管上皮性腫瘍に対する内視鏡診断・治療の有効性と安全性を多施設で前向き・後ろ向きに検討することで現在の内視鏡診断および治療の妥当性を評価することを目的としています。また改善すべき問題点があれば、今後の診断法や治療法に役立つことが期待されます。
調査データ該当期間	施設の倫理審査委員会承認後～2025年3月31日
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 平成14年(2002年)1月1日～令和7年(2025年)3月31日に当院および上記共同研究機関で上下部消化管内視鏡検査・治療を実施したもしくは実施する消化管上皮性腫瘍のうち、cold snare polypectomy、hot polypectomy、内視鏡的粘膜切除術(EMR)、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)あるいは外科手術をうけられた患者様。 ●利用する情報 電子カルテに記入された項目 基本情報：性別、治療時年齢、併存疾患、内服歴 主項目：内視鏡所見・病理学的所見・予後・ 副項目：治療法別の治療時間、一括切除率、鎮静剤の使用、治療時間、治療器具、術前生検病理診断結果、追加治療、偶発症 を利用します。
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	多施設共同研究であり、上記の研究責任者に情報を提供します。

個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会で発表する際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：077-552-1221(病院代表) 所属・職名：消化器内科 担当者：重松 忠
備考	